



日本共産党10議席で2議席後退も 野党共闘62選挙区で自公に競り勝つ

来夏の参院選に向け 共闘の豊かな発展を

●総選挙
でのご支
援、ほん
とにあり
がとう
ございま
した。武

内のりお氏と広田はじめ氏を国会に送り返せませんでした。そして共産党の議席を現有12議席から2議席後退させ、四国比例ブロックで、白川よう子さんを国会に送る事もありませんでした。本当に悔しい思いです。

●しかし62もの選挙区で自公に競り勝てたのは、野党共闘の成果。甘利氏や石原氏などを打ち負かす金星は野党共闘の威力を示すもの。今テレビなどで共産党を含む野党共闘を「失敗」だとかきおろすのは、共闘の進展を恐れなかつくブしない共産党を外したいのです。来夏の参院選に向けて野党共闘路線をしなやかに豊かにもっと発展させれば必ず政権交代は実現できるとかえってわかる選挙後の批判です。

●今回の総選挙は、自公政権が急遽予定を早めて強行しました。それは野党共闘の流れが国民に十分知らさ



11月1日早朝 県庁前
選挙結果を報告する中根こう
さくさん、県議団、市議団

れないうちに、また、岸田政権の表紙が新しいうちにと考えたからに他なりません。共闘政策の宣伝や取り組みは残念ながら短期間で不十分さが否めず、当初の成果を得る事は出来ませんでした。でも、ハッキリした事は、味方が一本にまとまりさえすれば勝てる事！

●一方、棄権した有権者は44%。若い人たちの心に届く言葉の必要性、私たちの自力をつけることも痛感しています。とりわけ自公政権が嫌だから維新に投票してしまったという皆さんに、改憲勢力としての維新の危険な本質を伝え市民と野党共同の仲間になってもらえたらと思っています。



だましよう！
す。ご一緒にまた歩
ばかり、これからで
の闘いは今始まった
政権選択の野党共闘
を象徴する言葉が一
緒に重なります。

「勝つ秘訣はあきらめないこと」
と 沖縄辺野古の気が遠くなる
ような粘り強い闘い
を象徴する言葉が一
緒に重なります。

選挙の12日間、武内さん、
広田さんの応援に、野党共同カ
ーや党比例カーに乗り県下各地
をまわり、素晴らしい方々と一
緒に訴え、素敵な出会いが沢山
ありました。選挙が終わり、こ
うしてニュースを書きながらも
お一人お一人の笑顔、表情、し
ぐさが思い出されます。そして



勝つ秘訣